2021/04 R3 年度中学湘南大会(ゲーム観察)

■2021 栄光サッカークリニック

◇日時:2021年4月29日(木祝)

◇場所:秋葉台公園球技場

◇参加:高橋

◇内容:湘南大会(ゲーム観察)

(1)概要

栄光中学は、コロナ禍の環境下ではあるが、不規則な部活動の練習ではあるが、4 月 10 日(土)に行われた鎌倉市市内春季サッカー大会に優勝した勢いで湘南大会に臨んだ。

戦績は、次の通りで、初戦に快勝するも、2回戦では PK で辛勝、3回戦では村岡中にリベンジで 2-1と勝ち進みベスト8を確保して、第4戦に臨んだ。

勝てば準決勝進出というところでゲーム観察を行ったが、結果は上位常連の大庭中に大敗して終わった。

4/18(日) 〇 栄光中 3(3-0,0-0)0 長後中

4/24(土) 〇 栄光 2(1-1, 1-1)2 延長 1-1, PK 5-4 浜須賀中

4/25(日) 〇 栄光 2(2-0, 0-1)1 村岡中

4/29(木祝) ● 栄光 0(0-2,0-3)5 大庭中

(2)試合経過

相手の大庭中は、昨年冬の大会で3位のチームだったが、結果、0-2,0-3の完敗。

全体に最初から精細無かった印象だが、連戦の疲労蓄積と多分精神的に、勝てない自己暗示があったかも。

前半立ち上がりから、これまでとは違うリズムで、何故か縦蹴りが目立った。ほとんどショートの横パス無し。2列目のフォローも余り見られず、やはり縦に蹴ってしまうが、相手は自分のスピードと球回しで崩れない上に、ロングのクロスが蹴れるので、栄光はなかなか自分のサッカーが出来なかった。 前半10分、20分と失点したが、追いつこうとする意識は見えたが、得点に結びつかない。

後半は、追いつこうとする意欲は感じたが、やはりペースがつかめず、15 分ころに相手が 3 点目を加点して勝利が遠のいて、心が折れた感じ。

相手は益々勢いついて 20 分、25 分とお祭り状態になってしまった。今日は、全く自分のペースがつかめないまま、良い面が出せなかった。

それでも何度か得点のチャンスはあったが、ゴールできる感じがしなかった。 これまでの自分のペースで戦えなかったのが残念だった。(高橋)